

授業の概要

無歯顎の患者の口腔内と同様の三次元的関係に位置付けられた無歯顎模型上で全部床義歯を製作するために、その理論的背景、技術および製作方法を修得する。

- 教科書：最新歯科技工士教本 有床義歯技工学 全部床義歯技工学（医歯薬出版）
- 参考資料：無歯顎補綴治療の基本（財団法人 口腔保健協会）
- 授業時間：木曜日 18：00～18：45
- オフィスアワー：飯沼 利光 (iinuma.toshimitsu@nihon-u.ac.jp) 木曜日 17：00～18：00
- 成績評価：定期試験(80%)，平常試験(20%)で評価を行う。平常試験は解説を行ってフィードバックする。
- 注意事項：講義時に教科書を持参すること。
- 授業方法：教科書に沿った内容のスライドを使用して講義を行う。第15回時に平常試験と解説を実施する。
- 準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。平常試験を実施するので復習すること。
- 準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。
- 実務経験：飯沼 利光：歯学部総義歯補綴学および付属歯科病院の総義歯補綴科での経験を基に歯科医師の立場から、全部床義歯を製作するための理論、技術を講義していく。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回10月3日 飯沼 利光	1. 有床義歯技工学概説 (教) pp. 1-6	<ul style="list-style-type: none"> ・有床義歯技工学の意義と目的を説明できる。 ・有床義歯の種類を列挙できる。 ・有床義歯の特徴と適応症を列挙できる。
第2回10月17日 飯沼 利光	2. 生体についての基礎知識 1) 形態的基礎知識 (教) pp. 7-12	<ul style="list-style-type: none"> ・有床義歯技工に伴う生物学的事項を列挙できる。 ・形態的基礎知識を説明できる。
第3回10月24日 飯沼 利光	2. 生体についての基礎知識 2) 機能的基礎知識 3) 審美的基礎知識 4) 有床義歯技工に伴う生物学的事項 (教) pp. 12-16	<ul style="list-style-type: none"> ・有床義歯技工に伴う生物学的事項を列挙できる。 ・機能的および審美的基礎知識を説明できる。
第4回10月31日 飯沼 利光	3. 全部床義歯の特性 (教) pp. 19-23	<ul style="list-style-type: none"> ・全部床義歯の構成要素を説明できる。 ・全部床義歯を分類できる。 ・全部床義歯の維持、安定および支持について説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第5回11月7日 飯沼 利光	4. 全部床義歯の製作順序 (教) pp. 25-27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全部床義歯の製作順序を説明できる。
第6回11月14日 飯沼 利光	5. 全部床義歯の印象採得に伴う技工作業 (教) pp. 28-40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 模型上の解剖学的ランドマークを列挙できる。 ・ 個人トレーの目的と製作法を説明できる。 ・ 研究用模型、作業用模型の製作法を説明できる。
第7回11月21日 飯沼 利光	6. 全部床義歯の咬合採得に伴う技工作業 1)咬合床製作のため作業用模型の処理 2)咬合床の製作 (教) pp. 41-55	<ul style="list-style-type: none"> ・ 咬合採得の目的を説明できる。 ・ 咬合床の役割と製作に必要な作業用模型の処理を説明できる。
第8回11月28日 飯沼 利光	6. 全部床義歯の咬合採得に伴う技工作業 3)全部床義歯に用いられる咬合器 4)作業用模型の咬合器装着 5)咬合器の調節 6)ゴシックアーチ描記装置の取り付け (教) pp. 41-55	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業用模型の咬合器への装着方法を列挙できる。 ・ ゴシックアーチ描記法の目的と描記装置の取り付け方法を説明できる。
第9回12月5日 飯沼 利光	7. 全部床義歯の人工歯排列と歯肉形成 (教) pp. 41-55	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人工歯排列の機能的・審美的な基礎知識を説明できる。 ・ 人工歯の種類と特徴、選択方法を説明できる。 ・ クリステンセン現象と調節湾曲、咬合様式を説明できる。 ・ 前歯部と臼歯部の人工歯排列方法を説明できる。 ・ 歯肉形成の目的を説明できる。
第10回12月12日 飯沼 利光	8. 全部床義歯の埋没と重合 (教) pp. 81-88	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋没の種類と方法を説明できる。 ・ 義歯床用レジンの重合法の種類と特徴を説明できる。 ・ 全部床義歯の埋没、流蠟および重合が説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第11回12月19日 飯沼 利光	9. 全部床義歯の咬合器への再装着, 削合および研磨 (教) pp. 89-102	<ul style="list-style-type: none"> 咬合器再装着の方法を説明できる。 人工歯の削合の目的と方法を説明できる。 研磨の目的と方法を説明できる。
第12回1月9日 飯沼 利光	10. 修理 (教) pp. 232-243 11. リベースおよびリライン (教) pp. 244-249	<ul style="list-style-type: none"> 破折と破損の原因を列挙できる。 修理方法を説明できる。 リベースとリラインの目的を述べる。 リベースとリラインの方法を説明できる。
第13回1月16日 飯沼 利光	12. オーバーデンチャー (教) pp. 250-253	<ul style="list-style-type: none"> オーバーデンチャーの目的を述べることができる。 オーバーデンチャーの種類を列挙できる。
第14回1月23日 飯沼 利光	13. 金属床義歯 (教) pp. 254-263	<ul style="list-style-type: none"> 金属床義歯の利点と欠点を列挙できる。 金属床義歯の製作法を説明できる。
第15回1月30日 飯沼 利光	14. その他の有床義歯 15. まとめ (教) pp. 266-271 「平常試験」	<ul style="list-style-type: none"> 後期で学んだことを復習し, 第1回~15回までの講義内容を再確認し, 理解度を深める。